

みたけ夢だより

4月号

横浜市立みたけ台小学校

横浜市教育情報ネットワーク【Y・YNET】公開サイト <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/mitakedai/>

新入学 進級おめでとうございます

校長 長尾 晴美



春の風が優しく吹く春の日、新一年生 82 名を迎え、全校児童 545 名で新年度がスタートしました。新しい環境や人との「出会い」は、心が動きます。子どもたちの「わくわく」「どきどき」をしっかりと受け止めながらスタートしたい 4 月です。

今年も昨年度の一年生が心を込めて育ててくれたチューリップの花が空に向かって真っすぐにはきました。そして東門と南門の花壇には、緑化サポーターの方々が育ててくださった色とりどりの花が新年度を祝ってくれているようです。

さて、横浜市では、未来を担う横浜の子どもたちの姿を実現するため、次期学習指導要領の理念を踏まえて、「自ら学び 社会とつながり ともに未来を創る人」と教育ビジョンを示しています。

みたけ台小では、今年度の授業研究のテーマを「やってみたい 考えたい 伝えたい ～一人ひとりの変容を目指して～」と設定しました。「主体的・対話的な深い学び」の姿を目指したとき、まずは、「やってみたい」と思える導入の工夫、そして問いかけや、学習の場の工夫など、学年を単位とした共同研究を進めます。子どもが何を理解しているのか、何ができるようになるのか、それをどう使い、どう社会と関わっていったらよいのかを実践を通して明確にし、これからの時代を生きる力を育てていきます。



子どもたちが安心して豊かな学校生活をおくるために、温かい人間関係づくりは不可欠です。コミック版でも出版されて話題になっている吉野源三郎原作の「君たちはどう生きるか」の中に

「人間が人間同志、お互いに、好意をつくし、それを喜びとしているほど美しいことは、ほかにありはしない。そして、それが本当に人間らしい人間関係だと、一コペル君、君はそう思わないかしら。」というくだりがあります。

人と人が本当に人間らしい関係になるという意味を子どもたち、保護者、地域の方々と共に常に考えていきながら、教職員一同「チームみたけ」で努力してまいります。今年度もどうぞよろしくをお願いします。